

自主創造の基礎 2

責任者名：三澤 麻衣子(医療人間科学 専任講師)

学期：後期

対象学年：1年

授業形式等：演習

◆担当教員

日本大学ワールド・カフェ (N-MIX) を 10月10日(日) に行う。予備日は10月17日(日)。第7回、第8回の授業に相当する。

三澤 麻衣子(医療人間科学 専任講師)

佐藤 紀子(健康科学 准教授)

渡辺 孝康(基礎自然科学分野(化学) 助教)

鈴木 秀則(基礎自然科学分野(物理) 助教)

山岡 大(基礎自然科学分野(物理) 教授)

土屋 睦廣(医療人間科学 兼任講師)

尾崎 哲則(医療人間科学 教授)

近藤 太郎(医療人間科学 兼任講師)

飯沼 利光(歯科補綴学Ⅰ 教授)

安田 裕康(歯科補綴学Ⅱ 助教)

小森谷 康司(歯科保存学Ⅰ 助教)

安川 拓也(歯科保存学Ⅱ 助教)

菅野 直之(歯科保存学Ⅲ 准教授)

中山 潤利(摂食機能療法学 准教授)

上原 任(医療人間科学 専任講師)

山口 洋子(生化学 助教)

掛谷 昌宏(歯科理工学 専任講師)

小林 理美(基礎自然科学分野(生物) 助手)

中野 善夫(化学 教授)

田嶋 倫雄(英語 准教授)

宮崎 洋一(数理情報学 教授)

藤田 智史(基礎自然科学分野(生物) 教授)

白土 博司(口腔外科学Ⅱ 助教)

西尾 健介(歯科補綴学Ⅰ 助教)

浦田 健太郎(歯科補綴学Ⅰ 助教)

内田 靖紀(歯科矯正学 助教)

間中 総一郎(歯科保存学Ⅲ 助教)

荻澤 翔平(口腔外科学Ⅰ 助教)

◆一般目標 (GIO)

「自主創造の基礎 1」で身につけた学修能力・スキルを活用し、事象を認識して問題を解決することができる。

◆到達目標 (SBOs)

1. 論理的・批判的思考力：取り組む問題や事象を提示し、客観的な情報をもとに論理的・批判的に考察できる。
2. 問題発見・解決力：取り組むべき問題や事象について、複数の解決策を提示することができる。
3. 挑戦力：見出した問題や事象に対して、新しいことに挑戦する気持ちを持つことができる。
4. コミュニケーション力：多様な人に理解されるように意思を伝達することができる。
5. リーダーシップ・協働力：より良い成果をあげるために、お互いを尊重した行動がとれる。
6. 省察力：自己の学修経験に対して継続的に振り返りを行うことができる。

◆評価方法

各演習におけるプロダクトを課題設定、問題探求、成果のまとめ等を総合的に判断して評価を行う（50%）。加えて、学習態度（25%）、事前・事後課題（25%）を成績評価対象とし、最終評価は評価基礎点に基づき、成績評価表示（S、A、B、C）で判定する。

全時間の出席が前提であり、受講できなかった場合は所定の手続きを取り補完授業を受けること。受講が完了しない場合は大幅な減点の対象とする。また、演習において指示された提出物の遅れや未提出は、学習態度不良として大幅な減点の対象とする。

なお、「事後課題」により各自の到達度を確認するとともに、到達度に応じた教員によるフィードバックを授業内または本教科サイト内において適宜行う。

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
三澤 麻衣子	火曜日 12:00~13:00・医療人間科学教室（3号館3階）	oshikawa.maiko@nihon-u.ac.jp	
佐藤 紀子	金曜日 17:00~18:00・健康科学分野研究室（3号館・3階）	sato.noriko@nihon-u.ac.jp	
渡辺 孝康	月・水曜日 12:00~13:00 化学研究室（3号館5階）	watanabe.takayasu@nihon-u.ac.jp	
鈴木 秀則	月曜日 12:00~13:00 物理学研究室（3号館4階）	suzuki.hidenori@nihon-u.ac.jp	
土屋 睦廣	授業終了後に質問を受け付ける		授業終了後以外で連絡を取りたい場合は三澤にメールで相談をすること
尾崎 哲則	月曜日 17:00~18:00・医療人間科学教授室（3号館7階）	ozaki.tetsunori@nihon-u.ac.jp	
近藤 太郎	授業終了後に質問を受け付ける		授業終了後以外で連絡を取りたい場合は三澤にメールで相談をすること

飯沼 利光	水曜日 17:00~18:00・歯科補綴学第 I 講座医局 (本館 5 階)	iinuma.toshimitsu@nihon-u.ac.jp	
-------	--	---------------------------------	--

◆授業の方法

各演習回に設定した課題を行うことで、「自主創造の基礎 1」で身につけた学修能力・スキルを活用し、大学生および社会人、医療人としてよりよい問題解決を行えるよう能力を育成する。また、日本大学が開催する、日本大学ワールド・カフェ (N-MIX) に参加し、他学部の学生と交流し、意見交換を行うことで、大学生としての自己の在り方を考察する。加えて、本学部は歯科医師の養成機関であるため、本教科においても、歯科医師という職業に対する理解を深め、自らの歯科医師像を確立することを演習に取り入れている。専門知識がない初年次においても、医療者となる自覚が高い学生を育成するため、医療に関わる様々な分野の専門性の高い教員による話を聞く機会を設けている。

【実務経験】

土屋 睦廣；日本大学文理学部准教授。哲学と倫理学の専門家としての経験から、歯科医師として、そして社会人としての在り方・生き方を示していく。(歯科医師として、そして社会人としての在り方・生き方を考える)
 近藤 太郎；東京都医師会顧問。地域医療の現場で、ながらく歯科と医療連携を行ってきた医師の立場から、今後の歯科のあり方について話す。(チーム医療)

◆アクティブ・ラーニング

演習では、事前課題・事後課題を出す。事前課題を授業でみなおし、事後課題で授業を振り返る時間を持つことで、深い省察と、学習スキルの向上につなげる。

◆教材 (教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	ミライツクル Learning Guide	企画・編集 全学 FD 委員会教育情報 マネジメントワーキンググループ	日本大学 F D 推進センター	2021
参考書	授業時に紹介することがある。			

◆DP・CP

DP 5

コンピテンス：挑戦力

コンピテンシー：新たな課題の解決策を見い出すために、基礎・臨床・社会医学等の知識を基に積極的に挑戦し続けることができる。

DP 6

コンピテンス：コミュニケーション力

コンピテンシー：医療をはじめとする様々な場面において、他者との円滑な意思の疎通を行い、互いに価値観を共有し、適切なコミュニケーションを実践して自らの考えを発信することができる。

CP 5

研究で明らかとなる新たな知見と研究マインドをもとに、歯科医学の課題に挑戦する学生を育成する。

他者の意見を尊重し、明確な意思疎通のもと、円滑な人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を養成する。

◆準備学習(予習・復習)

演習内容に関連する新聞記事や本を読んでおくと理解が深まる。

演習を行うにあたり、事前課題・事後課題を出す。事前課題を行うことで、その後の演習の理解につなげてほしい。事後課題を行うことで、自己の省察につなげてほしい。

◆準備学習時間

授業時間半分相当を充てて予習あるいは復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

自主創造の基礎1 (第1学年前期)

情報科学演習 (第1学年前期)

Approaches to Basic Research (第3学年前期)

◆予定表

第7回、第8回は日本大学ワールド・カフェ (N-Mix) に相当します。

開催場所などの情報を後日指示しますが、10月10日(日)(予備日は10月17日(日))の予定を空けて、必ず参加すること。

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		8.31	2	【遠隔】 1. スタートアップ 1) 本教科の意義 〈全学共通内容； 第1回〉	・本教科の意義を説明できる。 ・PBL学習を実践することの意義を説明できる。	三澤 麻衣子 8月31日ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備
1		8.31	3	【遠隔】 1. スタートアップ 2) 日本大学ワールド・カフェの意義	・日本大学ワールド・カフェの意義、行動目標を説明できる。 ・ワールド・カフェ実施の手順を説明できる。	三澤 麻衣子 8月31日ファシリテーター	A-2-2) 学修の在り方
2		9.7	2	【遠隔】 2. 歯科医師として、そして社会人としての在り方・生き方を考える 1) 現代の医療・科学技術と倫理	・現代の医療をめぐる倫理的問題を述べることができる。	土屋 睦廣 9月7日ファシリテーター	A-1-1) 医の倫理と生命倫理

2		9.7	3	<p>【遠隔】</p> <p>2. 歯科医師として、そして社会人としての在り方・生き方を考える</p> <p>2) 新たな人間観・健康観に向けて</p>	<p>・人間観・健康観を主体的に考察できる。</p>	<p>土屋 睦廣</p> <p>9月7日ファシリテータ</p>	<p>A-1-1) 医の倫理と生命倫理</p>
3		9.14	2	<p>【遠隔】</p> <p>3. チーム医療</p> <p>1) 医師との連携</p> <p>【講演；医師】</p> <p>〈全学共通内容；第13, 14回〉</p>	<p>・医療全体での歯科医療の位置づけについて説明できる。</p> <p>・医科からみた歯科医療の在り方について述べるができる。</p>	<p>尾崎 哲則</p> <p>近藤 太郎</p> <p>9月14日ファシリテータ</p>	<p>A-5-1) 患者中心のチーム医療</p>
3		9.14	3	<p>【遠隔】</p> <p>3. チーム医療</p> <p>2) 医師との連携</p> <p>【対談；歯科医師と医師】</p> <p>〈全学共通内容；第13, 14回〉</p>	<p>・現在の医療現場における医科歯科連携について述べるができる。</p>	<p>尾崎 哲則</p> <p>近藤 太郎</p> <p>9月14日ファシリテータ</p>	<p>A-5-1) 患者中心のチーム医療</p>
4		9.21	2	<p>【遠隔】</p> <p>3. チーム医療</p> <p>3) 歯科衛生士との連携</p>	<p>・歯科衛生士の法的, 社会的位置づけについて説明できる。</p> <p>・歯科衛生士と歯科医師の業務分担について説明できる。</p>	<p>尾崎 哲則</p> <p>9月21日ファシリテータ</p>	<p>A-5-1) 患者中心のチーム医療</p>
4		9.21	3	<p>【遠隔】</p> <p>3. チーム医療</p> <p>4) 歯科衛生士との連携【講演；歯科衛生士】</p> <p>〈全学共通内容；第13, 14回〉</p>	<p>・実際の歯科衛生士業務の多様性について説明できる。</p>	<p>尾崎 哲則</p> <p>9月21日ファシリテータ</p>	<p>A-5-1) 患者中心のチーム医療</p>
5		9.28	2	<p>【遠隔】</p> <p>4. 歯科と超高齢社会</p> <p>1) 超高齢社会とは</p>	<p>・超高齢社会となった日本の現状を説明できる。</p>	<p>飯沼 利光</p> <p>9月28日ファシリテータ</p>	<p>A-5-1) 患者中心のチーム医療</p>
5		9.28	3	<p>【遠隔】</p> <p>4. 歯科と超高齢</p>	<p>・医歯一元論に基づき, 健康寿命の延伸に口腔が担う働きを述べること</p>	<p>飯沼 利光</p> <p>9月28日フ</p>	<p>A-5-1) 患者中心のチーム</p>

				社会 2) 超高齢社会における歯科医師の役割	ができる。	アシリテー	医療
6		10.5	2	【遠隔】 5. 多様なニーズのある人々 1) 多様性 2) 多様なニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性, 様々なちがひ (性別, 年齢, 文化や国籍, 心身機能, 性的指向, 宗教・信条, 価値観, 経験, ライフスタイル等) のある人々について, 具体的な例を挙げるができる。 ・ダイバーシティについて説明できる。 ・多様なニーズについて想像し, 対応することができる。 	佐藤 紀子 10月5日 ファシリテー	A-2-1) 課題 探求・解決能力
6		10.5	3	【遠隔】 5. 多様なニーズのある人々 3) バリアフリー 4) ユニバーサルデザイン 5) 多様なニーズのある人々が参加しやすい「ガイダンス」	<ul style="list-style-type: none"> ・バリア (障壁) を理解し, それをなくす方法を説明できる。 ・多様なニーズとそれに対する工夫や配慮について, 具体的な例を挙げて説明できる。 ・多様なニーズのある人々が参加しやすく, 情報を得やすい「ガイダンス」について考え, 説明することができる。 	佐藤 紀子 10月5日 ファシリテー	A-2-1) 課題 探求・解決能力
7, 8		10.10	1 ～ 7	【授業形態は本部からの通達を待っています。】 6. 日本大学ワールド・カフェ 1) 他学部との交流 〈全学共通内容；第6, 7回〉 *日曜日 (10/10)	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的・批判的思考力：チーム内で取り組むべき問題や事象を提示できる。 ・挑戦力：新しいことに挑戦する気持ちをもってチーム内で積極的にディスカッションができる。 ・コミュニケーション力：多様な学生に対し, 自分の考えを分かりやすく伝えることができる。 ・コミュニケーション力：多様な学生の意見を傾聴して, その内容を正しく理解することができる。 ・コミュニケーション力：他者の話を聴いて興味を持ったことに対して, 開いた質問をすることができる。 	三澤 麻衣子 10月10日 (N-Mix)	A-2-1) 課題 探求・解決能力

					<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション力：非言語コミュニケーションの大切さを意識して意思の伝達ができる。 ・リーダーシップ・協働力：他者の意見を聴き、多様な考え方を認めることができる。 ・リーダーシップ・協働力：討議において、相違点をすり合わせ、合意形成を進めることができる。 		
9		10.12	2	【遠隔】 6. 日本大学ワールド・カフェ 2) 成果の共有 3) 振り返り 〈全学共通内容；第8回〉	<ul style="list-style-type: none"> ・ワールド・カフェの成果を共有することができる。 ・省察力：自己の学修経験に対して継続的に振り返りを行うことができる。 	渡辺 孝康 10月12日 ファシリテーター	A-2-1) 課題探求・解決能力
9		10.12	3	【遠隔】 7. ボランティア 1) ボランティアとは	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの概要について説明できる。 ・ボランティア活動の現状について具体的に述べることができる。 ・スポーツ・ボランティアの概要を説明できる。 ・自身の能力を用いて、どう社会に貢献できるのかを示すことができる。 	佐藤 紀子 10月12日 ファシリテーター	A-7-1) 課題探求・解決能力
10		10.19	2	【遠隔】 8. 理想とする歯科医院をつくる 1) 課題の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の作成方法を理解する。 	三澤 麻衣子 10月19日 ファシリテーター	A-2-1) 課題探求・解決能力
10		10.19	3	【遠隔】 8. 理想とする歯科医院をつくる 2) テーマの決定 〈全学共通内容；第2回、第9回〉	<ul style="list-style-type: none"> ・挑戦力：新しいことに挑戦する気持ちをもって積極的に取り組むことができる。 ・コミュニケーション力：多様な人を想定し、自分の考えを分かりやすく伝えることを考える。 	三澤 麻衣子 10月19日 ファシリテーター	A-2-1) 課題探求・解決能力
11		10.26	2	【遠隔】 8. 理想とする歯科	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的・批判的思考力：取り組むべき問題や事象を提示できる。 	三澤 麻衣子	A-2-1) 課題探求・解決能力

				<p>医院をつくる</p> <p>3) 疑問点の洗い出し</p> <p>〈全学共通内容；第2回，第9回〉</p>		10月26日 ファシリテーター	力
11		10.26	3	<p>【遠隔】</p> <p>8. 理想とする歯科医院をつくる</p> <p>4) 対象者の分析</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・問題発見・解決力：取り組むべき問題や現象の現状とあるべき姿のギャップを認識できる。 	三澤 麻衣子 10月26日 ファシリテーター	A-2-1) 課題探求・解決能力
12		11.2	2	<p>【遠隔】</p> <p>8. 理想とする歯科医院をつくる</p> <p>5) 立地・外観・設備などハード面に関して；調査，情報収集</p> <p>〈全学共通内容；第3回，第10回〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的・批判的思考力：理想とする歯科医院の立地・外観・設備などハード面に関して，客観的な情報を収集できる。 ・論理的・批判的思考力：収集した情報をもとに，取り組むべき問題や事象を論理的に考察できる。 ・問題発見・解決力：取り組むべき問題や事象に関して，客観的な情報を提示できる。 ・問題発見・解決力：取り組むべき問題を明らかにできる。 ・問題発見・解決力：取り組むべき問題に対し，解決方法を複数提示し説明することができる。 ・挑戦力：新しいことに挑戦する気持ちをもって積極的に取り組むことができる。 ・挑戦力：見出した問題や事象に対して果敢にチャレンジする姿勢を持つことができる。 ・コミュニケーション力：人の多様性を意識し，自分の考えを分かりやすく伝えることができる。 	三澤 麻衣子 11月2日 ファシリテーター	A-2-1) 課題探求・解決能力
12		11.2	3	<p>【遠隔】</p> <p>8. 理想とする歯科医院をつくる</p> <p>6) 立地・外観・設備などハード面に関して；プレゼン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理想とする歯科医院の立地・外観・設備などハード面に関するプレゼンテーションを完成させることができる。 ・論理的・批判的思考力：収集した情報をもとに，取り組むべき問題や 	三澤 麻衣子 11月2日 ファシリテーター	A-2-1) 課題探求・解決能力

				<p>テーション作成 〈全学共通内容； 第4回，第11回〉</p>	<p>事象を論理的に考察できる。 ・挑戦力：探究心をもって，プレゼンテーションの内容を準備できる。</p>		
13		11.9	2	<p>【遠隔】 8. 理想とする歯科医院をつくる 7) スタッフ教育・診療技術などソフト面に関して；調査、情報収集 〈全学共通内容； 第3回，第10回〉</p>	<p>・論理的・批判的思考力：理想とする歯科医院のスタッフ教育・診療技術などソフト面に関して，客観的な情報を収集できる。 ・論理的・批判的思考力：収集した情報をもとに，取り組むべき問題や事象を論理的に考察できる。 ・問題発見・解決力：取り組むべき問題や事象に関して，客観的な情報を提示できる。 ・問題発見・解決力：取り組むべき問題を明らかにできる。 ・問題発見・解決力：取り組むべき問題に対し，解決方法を複数提示し説明することができる。 ・挑戦力：新しいことに挑戦する気持ちをもって積極的に取り組むことができる。 ・挑戦力：見出した問題や事象に対して果敢にチャレンジする姿勢を持つことができる。 ・コミュニケーション力：人の多様性を意識し、自分の考えを分かりやすく伝えることができる。</p>	<p>三澤 麻衣子 11月9日ファシリテーター</p>	A-2-1) 課題探求・解決能力
13		11.9	3	<p>【遠隔】 9. 理想とする歯科医院をつくる 8) スタッフ教育・診療技術などソフト面に関して；プレゼンテーション作成 〈全学共通内容； 第4回，第11回〉</p>	<p>・理想とする歯科医院のスタッフ教育・診療技術などソフト面に関するプレゼンテーションを完成させることができる。 ・論理的・批判的思考力：収集した情報をもとに，取り組むべき問題や事象を論理的に考察できる。 ・挑戦力：探究心をもって，プレゼンテーションの内容を準備できる。</p>	<p>三澤 麻衣子 11月9日ファシリテーター</p>	A-2-1) 課題探求・解決能力
14		11.30	2	<p>【遠隔】 9. 理想とする歯科医院をつくる</p>	<p>・問題発見・解決力：取り組むべき問題や事象に関して，客観的な情報を提示できる。</p>	<p>三澤 麻衣子 11月30日</p>	A-2-2) 学修の在り方

				9) プレゼンテーション 〈全学共通内容；第5回，第12回〉	<ul style="list-style-type: none"> ・挑戦力：チャレンジする気持ちをもって，プレゼンテーションを行うことができる。 ・挑戦力：見出した問題や事象に対して果敢にチャレンジする姿勢を持つことができる。 ・コミュニケーション力：人の多様性を意識し，自分の考えを分かりやすく伝えることができる。 	ファシリテーター	
14		11.30	3	【遠隔】 9. 理想とする歯科医院をつくる 10) フィードバック 〈全学共通内容；第5回，第12回〉	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的・批判的思考力：他のプレゼンテーションの内容を鵜呑みにせず，批判的に考察できる。 ・省察力：自己の学修経験に対して継続的に振り返りを行うことができる。 	三澤 麻衣子 11月30日 ファシリテーター	A-2-2) 学修の在り方
15		12.7	2	【遠隔】 10. 総括 1)本学部でなにをすればよいか語れますか？〈全学共通内容；第15回〉	<ul style="list-style-type: none"> ・問題発見・解決力：これまでの学修における自己の問題点を踏まえて，これからの計画を見直すことができる。 	三澤 麻衣子 12月07日 ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備
15		12.7	3	【遠隔】 10. 総括 2)意識調査〈全学共通内容；第15回〉	<ul style="list-style-type: none"> ・省察力：これまでの学修について振り返り，自己評価をすることができる。 	三澤 麻衣子 12月07日 ファシリテーター	A-9-1) 生涯学習への準備

担当グループ一覧表

グループ名	教員コード	教員名
8月31日ファシリテーター	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
9月7日ファシリテーター	1378	三澤 麻衣子
	1000082	土屋 睦廣
9月14日ファシリテーター	904	尾崎 哲則
	1378	三澤 麻衣子
	2000068	近藤 太郎
9月21日ファシリテーター	904	尾崎 哲則
	1378	三澤 麻衣子
9月28日ファシリテーター	1083	飯沼 利光
	1378	三澤 麻衣子
10月5日ファシリテーター	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
10月10日 (N-Mix)	752	掛谷 昌宏
	852	山岡 大
	958	宮崎 洋一
	1044	山口 洋子
	1065	菅野 直之
	1291	上原 任
	1343	藤田 智史
	1367	内田 靖紀
	1570	田嶋 倫雄
	1995	中野 善夫
	2157	中山 洵利
	2422	白土 博司
	2700	間中 総一郎
	2725	浦田 健太郎
	2839	西尾 健介
	2968	安川 拓也
	2969	安田 裕康
	3098	小森谷 康司
	3437	小林 理美
	3463	荻澤 翔平
	904	尾崎 哲則
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	3324	鈴木 秀則
10月12日ファシリテーター	1339	佐藤 紀子

	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	3324	鈴木 秀則
10月19日ファシリテーター	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	3324	鈴木 秀則
10月26日ファシリテーター	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	3324	鈴木 秀則
11月2日ファシリテーター	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	3324	鈴木 秀則
11月9日ファシリテーター	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康
	3324	鈴木 秀則
11月30日ファシリテーター	752	掛谷 昌宏
	852	山岡 大
	958	宮崎 洋一
	1065	菅野 直之
	1291	上原 任
	1343	藤田 智史
	1367	内田 靖紀
	1570	田嶋 倫雄
	1995	中野 善夫
	2157	中山 洵利
	2422	白土 博司
	2700	間中 総一郎
	2725	浦田 健太郎
	2839	西尾 健介
	2968	安川 拓也
	2969	安田 裕康
	3098	小森谷 康司
	3437	小林 理美
	3463	荻澤 翔平
	904	尾崎 哲則
	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子
	3094	渡辺 孝康

	3324	鈴木 秀則
12月07日ファシリテーター	1339	佐藤 紀子
	1378	三澤 麻衣子

